

A (国語) 採点基準

「採点基準」で処理できない場合は、各校の統一見解で採点されたい。

問題	配点	正答	備考
1 19点	(一)	イ	
	(二)	㊸	
	(三)	三点 少年は、最後の回数券を使い、新しい回数券を買うことになる、そのぶん、母の退院の日が遠ざかってしまうと思っていたから。	<ul style="list-style-type: none"> * 文章の展開に即して登場人物の心情を読み取り、的確にまとめる力をみるという出題の趣旨に合っていればよい。以下のような観点に基づいて採点されたい。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい回数券を買うとそのぶん母の退院の日が遠ざかってしまうという少年の思いを的確にとらえているか。 ・ 本文中の言葉を使って、理由としてまとめているか。 * 表現に関する誤り（文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等）、表記に関する誤り（文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等）が二か所以上あるものは一点を減ずる。 * 部分点可。
	(四)	四点 少年は、最後の回数券を使いたくないという自分の気持ちを受けとめ、回数券を使わなくてもいいようにしてくれた河野さんに、感謝の気持ちを伝えたいと思ったから。	<ul style="list-style-type: none"> * 文章の展開を確かめながら主題を考え、登場人物の心情を読み取り、的確にまとめる力をみるという出題の趣旨に合っていればよい。以下のような観点に基づいて採点されたい。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 河野さんに感謝の気持ちを伝えようという少年の心情を的確にとらえているか。 ・ 河野さんのおかげで回数券の最後の一枚を使わずにすんだことが、河野さんに対する少年の気持ちが変化することにつけになっていることを的確にとらえているか。 ・ 本文中の言葉を使って、理由としてまとめているか。 * 表現に関する誤り（文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等）、表記に関する誤り（文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等）が二か所あるものは一点を減ずる。三か所以上あるものは二点を減ずる。 * 部分点可。
	(五)	二点 怒か...ら見え	
	(六)	六点 ㊶ まぎ（らせて） ㊷ も（らしながら） ㊸ 警察 ㊹ い（らなかった） ㊺ 拝（んで） ㊻ 晩（ごはん）	<ul style="list-style-type: none"> * 各一点。
2 15点	(一)	ウ	
	(二)	エ	
	(三)	三点 文章の本が、文芸的な文章に重点をおいたものとビジネス的な文章に重点をおいたものの二つの系列にわかれていること。	<ul style="list-style-type: none"> * 文章の展開に即して内容をとらえ、的確にまとめる力をみるという出題の趣旨に合っていればよい。以下のような観点に基づいて採点されたい。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「二極」の具体的な内容を書き表しているか。 ・ 本文中の言葉を使って、的確にまとめているか。 * 表現に関する誤り（文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等）、表記に関する誤り（文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等）が二か所以上あるものは一点を減ずる。 * 部分点可。
	(四)	二点 ひとに感動をあたえる文章をかくことができる人。	<ul style="list-style-type: none"> * 文章の展開に即して内容をとらえ、的確にまとめる力をみるという出題の趣旨に合っていればよい。以下のような観点に基づいて採点されたい。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 本文中の言葉を使って、的確にまとめているか。

合計 五十点	6点			4点			4点			6点			6点			<p>(五) 四点</p> <p>今日、すべての人に必要な、知的生産のための基礎技術としての文章は、芸術的な文章ではなく、機能的な文章だから、芸術的かどうかという観点で文章の価値を決定しないようにしなければいけないということ。</p> <p>(六) 一点</p> <p>④ してき</p> <p>⑤ 訓練</p> <p>(一) 一点</p> <p>②</p> <p>(二) 一点</p> <p>(三) 一点</p> <p>エ</p> <p>(一) 一点</p> <p>① c</p> <p>② a</p> <p>③ b</p> <p>(二) 一点</p> <p>エ</p> <p>六点</p> <p>(例一)</p> <p>私が未来の日本に残したいものは、日本の伝統的な文化である俳句です。なぜなら、俳句は世界にはこれら文化だからです。</p> <p>俳句は、十七音というとても短い定型詩です。短い言葉で気持ちや風景などを表現し、季節という季節をあらわす言葉も使われます。季節は、四季のある日本にぴったりだと思えます。最近季節感がなくなっていると言われてるので、私は、季節感のある俳句を大切にしていきたいと思います。</p> <p>(百九十六字)</p> <p>(例二)</p> <p>周りを海に囲まれた日本に暮らす私たちは、海から多くの恩恵を受けています。だから、私は、きれいな海を未来に残したいです。しかし、そのような海を、私たちは、家から流す生活排水によって汚しています。海を守るためにも、私たちは、食器の油汚れを紙でふき取ってから洗うなど、できるだけ生活排水の汚れを少なくするように気をつけていくべきだと思います。</p> <p>(百六十八字)</p> <p>* 表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等)が二か所以上あるものは一点を減ずる。</p> <p>* 部分点可。</p> <p>* 文章に表れているものの見方や考え方を理解し、目的や必要に応じてまとめる力をみるという出題の趣旨に合っていればよい。以下のような観点に基づいて採点されたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章を文学から解放するとは、文章の価値を決めたり評価したりする観点から、芸術的かどうかという観点をはずすことだとの確にとらえているか。 筆者がこのように考える理由を、今日すべての人に必要な文章は機能的な文章だと考えていることだとの確にとらえているか。 本文中の言葉を使って、的確にまとめているか。 <p>* 表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等)が二か所あるものは一点を減ずる。三か所以上あるものは二点を減ずる。</p> <p>* 部分点可。</p> <p>* 各一点。</p> <p>* 全部正解の場合のみ、二点。</p> <p>* 自分の考えをまとめ、的確に伝わるように適切に書き表す力をみるという出題の趣旨に合っていればよい。以下のような観点に基づいて採点されたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「未来の日本に残したいもの」を具体的に取り上げているか。 取り上げたものを残したい理由を明確に書いているか。 取り上げたものに対する考えや意見を明確に書いているか。 自分の考えが相手に的確に伝わるように、論理的に書き表しているか。 <p>* 字数の不足・超過については、二十字以内の場合は一点、二十字を超える場合は二点を減ずる。</p> <p>* 表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方、原稿用紙の使い方等)が二か所あるものは一点を減ずる。三か所以上あるものは二点を減ずる。</p> <p>* 部分点可。</p>
	3			4			5			6			6			
	(一)			(一)			(一)			(一)			(一)			
	(二)			(二)			(二)			(二)			(二)			
	(三)			(三)			(三)			(三)			(三)			